

2022年3月31日

## － 「介護業界就業検討者の意識レポート」 －

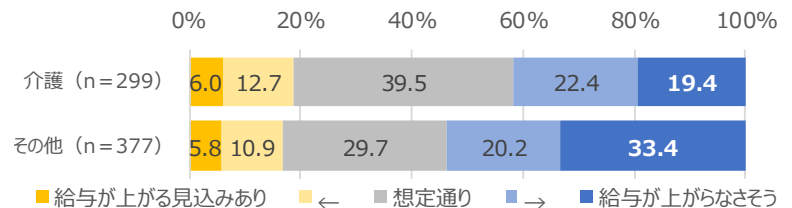
**就業後ギャップ「給与が上がらなさそう」と感じるのは介護41.8%、その他53.6%  
賃上げ対応のみならず就業後がイメージできる職場の雰囲気等の情報発信も求められる**

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の調査研究機関『ジョブズリサーチセンター（JBRC）』（<https://jbrc.recruit.co.jp/>）が、「介護業界就業検討者の意識レポート」をまとめましたので、ご報告致します。

### ■ 給与面での就業後のギャップは介護業界の方が少ない

介護業界とその他業界の就業者に対し、就業後の状況が想定通りかどうかを聞きました。一般的に介護業界は「給与が低い」、「給与が上がらなさそう」と言われることも少なくないですが、今回の調査では、想定よりも「給与が低い」、「給与が上がらなさそう」と感じたのはその他業界よりも介護業界の就業者の方が少ないことが分かりました。

想定以上に「給与が上がらなさそう」（右図青色合計）と介護業界の41.8%が感じ、その他業界は53.6%と半数を超えています。介護業界の41.8%も決して少ない数値ではないのですが、就業後のギャップという観点から見ると、中長期的な賃金の課題は介護業界特有の話ではなさそうです。

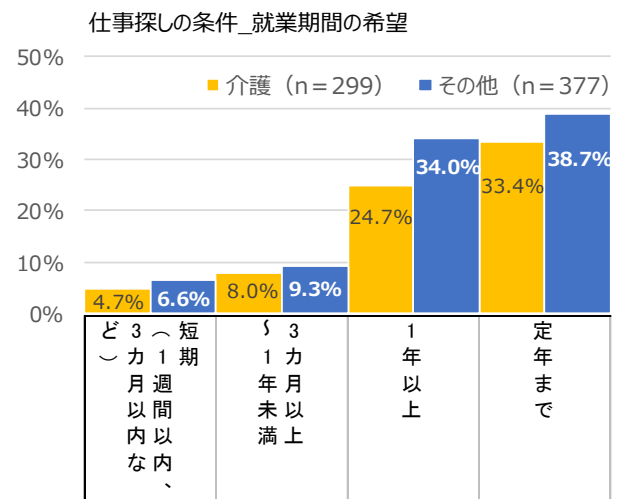


### ■ 介護業界での就業は長く続かないと感じる求職者が多い？ 1年以上の長期就業希望者は介護業界の方が少ない

仕事探し時に介護業界を検討したことがある就業者に対し、仕事探し時に重視した内容を聞き、現在の就業先が介護業界とその他業界の就業者を比較しました。就業期間を重視した回答者のうち、「1年以上」、「定年まで」といった長期間の就業を重視していた割合を見ると、その他業界（右図青色）よりも介護業界（右図黄色）の方がそれぞれ少なく、特に「1年以上」は約10ポイントの差がありました。

いずれの回答者も介護業界未経験者で介護業界の離職経験もない状態でしたが、長期就業希望者にとって介護業界は「続きそうにない」というイメージを持たれてしまっているのかもしれません。

調査の詳細は[レポート](#)をご参照ください。



本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

2022年3月31日

【インタビュー】学校法人滋慶学園 東京福祉専門学校 副学校長 白井 孝子先生  
「人との関わり方を学べない職場はNG。介護事業所はもっと積極的な情報発信をしてほしい」

介護施設で働く介護職の給与はここ10年で改善傾向にあります。人材確保の難易度等が都心部の方が高いため、都心部の施設の方が地方よりも改善されているように感じます。

一方で、卒業生から聞く不安は給与や体力面などよりも、利用者との時間の使い方や同僚同士のチームワークなどに関する内容が多いです。

介護職はチームワークを生かして取り組む仕事なので、ぜひ職場の雰囲気や働き方に関する情報発信を積極的に行っていただきたいですね。

▶詳細はこちら <https://jbrc.recruit.co.jp/session/>



## ■ 調査概要

調査目的	介護関連業の雇用促進について検討する際の資料とするため、未経験介護関連業就業者や介護関連業就業検討者の実態、介護関連資格保有者の意識を明らかにすること
調査方法	インターネット調査（クロス・マーケティング社モニター）
調査期間	2022年2月25日（金）～3月1日（火）
調査対象	介護関連業未経験で5年以内に就業経験あり ①介護業界を検討したが他業界就業者 ②介護業界就業者 ③介護関連の資格保有者で、他業界就業者または非就業者
回答数	①377 ②299 ③589

※本プレスリリースのレポートは調査対象①、②の内容をまとめています。調査対象③については5月ごろの公開予定です。

## 『ジョブズリサーチセンター』について

株式会社リクルートの調査研究機関。多種多様な働き方の実現に向けて、今と未来を調査研究し、正しく発信することを目指しています。毎月公開する「平均時給調査」などの各種調査の他、独自の企業取材に基づく事例紹介など、これからの働き方に関する研究も行っています。詳しくは下記 Web サイトをご覧ください。

■ジョブズリサーチセンターHP：<https://jbrc.recruit.co.jp/>

2022年3月31日

## リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、約4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ: <https://recruit-holdings.com/ja/>      リクルート: <https://www.recruit.jp/>